

LGBTQ+に関する取り組み評価「PRIDE 指標 2022」で「ゴールド」を受賞

東京海上日動火災保険株式会社（取締役社長 広瀬伸一、以下「当社」）は、任意団体「work with Pride^{※1}」（以下「wwP」）が策定した、企業・団体等における LGBTQ+^{※2} といった性的マイノリティへの取組に関する評価指標「PRIDE 指標 2022」において、「ゴールド」を受賞しましたのでお知らせします。

※1 企業などの団体において、LGBTQ+に関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する任意団体。

※2 Lesbian, Gay, Bisexual, Transgender, Queer/Questioning の各語の頭文字をとった表現で、+はこれらのほかにも様々なセクシュアリティがあることを意味し、性的マイノリティを表す総称の1つです。

1. 「PRIDE 指標」について

「PRIDE 指標^{※3}」は企業・団体等の枠組みを超えて LGBTQ+当事者が働きやすい職場づくりを日本で実現することを目的に wwP が策定した指標です。①Policy(行動宣言)、②Representation (当事者コミュニティ)、③Inspiration (啓発活動)、④Development(人事制度・プログラム)、⑤Engagement/Empowerment(社会貢献・渉外活動)の5つの評価指標で採点するものです。当社は、5項目すべてを満たし「ゴールド」を受賞しました。



※3 詳細は wwP オフィシャルサイト参照 <https://workwithpride.jp/pride-i/>

2. 当社の取り組み

当社は LGBTQ+当事者も含めたすべての社員が持てる力を最大限発揮できるインクルーシブな職場づくりに向けて、**①LGBTQ+に関する正しい理解と心理的安全性の確保、②LGBTQ+当事者も含めたすべての社員が力を最大限発揮できる人事制度、職場環境の整備、③社内外への認知度向上**を実現すべく、様々な取組を展開しています。

【主な取組内容】

課題	主な取組内容	施策
① 正しい理解と心理的安全性の確保	社員全員が正しい行動がとれるよう理解浸透を図る	・全社員向け LGBTQ+セミナーの実施 ・役員向けランチタイムセミナーの実施 ・LGBTQ+当事者と役員とのダイアログを実施し全社員に展開
	LGBTQ+当事者が、性自認・性的指向に関して、望んだ場合には、カミングアウトしやすいなどの、心理的安全性を確保する	・ALLY コミュニティ立上げ・運営
② 人事制度・職場環境の整備	LGBTQ+当事者も含め、誰もが公平に利用できる人事制度に改定する。また、希望する性で働ける職場環境を整備する	・福利厚生制度の対象を同性婚を含む事実婚へ拡大

③ 認知度向上	LGBTQ+フレンドリー企業として、 目指す姿や取組方針を明文化 し、社内外に周知する	<ul style="list-style-type: none"> ・LGBTQ+取組方針の策定 ・LGBTQ+に関するポータルサイトの開設 ・金沢レインボープライドへの参加、協賛 ・協賛団体における他企業との協働
---------	---	--

今後も、当社は社員の意識行動改革や社会への働きかけを積極的に行うことで、社会課題の解決に貢献できるよう取り組んでまいります。

以上